



福岡県動物愛護推進協議会：
<http://www.fukuoka-douai.jp/>



しつけは人間の学びから始まる
 多頭飼育崩壊を起こすのはダレ？

ペットホテルと動物福祉
 うちのコボケちゃったの？

高齢者とペット

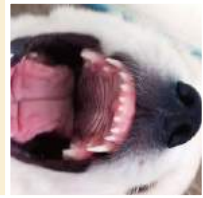
人と動物が共生できる社会作りのため地域に密着した動物愛護の普及啓発活動ニュース

福岡県動物愛護推進員ニュース 絆

福岡県 公益社団法人福岡県獣医師会



すごく 吠えるの
すごく 咬むの
すごく 動くの
おしっこを あちこちでするの
よんでも こないの
可愛がろうと思ってるのに
さわると 咬むの
どうしてどうしてどうして
どうしてどうして
あ〜もう癒して飼ったのに
つらい
ちっともかわいくない
いっそ……



ここが どこか わからなくて
ボクの オトウサン いなくて
あのヒトが だれか わからなくて
こわくて こわくて
喉から音があふれ出て
たくさん 叫んでしまったんだ
そしたら 大きな音でイカクをしてきて
大きな手が ボクの頭の上に来て
なにを されるんだらう
わからなくて ふあんで
おしっこもらしたんだ
そしたら 大きなため息をついて 白い目が出た
ボクを 囲んだヒトたち
これからどうなるかわかんないよ
こわいよ こわいよ こわいよ
いやだ いやだ
いっそ……

高齢者にとってのペットは、家族やパートナーとして、生活に潤いと安らぎを与えてくれ、日々の生きがいに繋がっている等、その存在は大きなものとなっています。

一方で、体力や認知能力の低下により、ペットの世話が十分にできず生活環境が悪化し、家族や近隣住民から保健所に相談や苦情が寄せられる、入院や施設入所の際にペットを預ける先を探さなくてはならない、また、不妊去勢手術などを行わず、ペットが多数増えてしまう等の事例が多く発生しています。

このような高齢者のペット飼育に係る問題は、今後ますます増加すると考えられています。

ペットに起因する問題は、飼い主自らが対処することが基本です。しかし、体力や認知能力の低下により、自身で行うことが難しい事も多く、頼れる家族や知人もいない場合もあります。

そこで、このような問題を未然に防ぐため、福岡県では、ペットを飼育している高齢者向けにチラシを作成しましたので、ご紹介します。このチラシは、地域包括支援センターや老人会等に配布するとともに、県HPにも掲載しております。

また、保健所にも配布しておりますので、ペットの飼育に不安を抱えている方への助言等にご活用ください。

ペットと暮らすシルバー世代の皆様へ

犬や猫の寿命は約15年。もしも自分に何かあったら…
自分とペットのこれからを「今」考えてみましょう！

ペットとの暮らしのための4つの 備え

- 1 突然のできごとへの 備え**

 - ・ペットの預け先を見つけておく！
 - ・預ける準備と練習をしておく！

ケガや病気による入院
- 2 要介護状態進行への 備え**

 - ・終活ノートに記しておく！
 - ・新たな飼い主を探しておく！

施設への入所…
- 3 生活環境を守るための 備え**

 - ・ペットの数を増やさない！
 - ・ペットの世話や部屋の清掃を頼める人・業者を見つけておく！

世話・掃除ができない…
- 4 適正に飼い続けるための 備え**

 - ・不妊去勢手術により、繁殖しないようにする！
 - ・かかりつけの動物病院を見つけておく！
 - ・日頃からペットのしつけや手入れをしておく！

ペットの病気…

4つの 備え に利用できる民間事業者の主なサービス

動物病院	ペットトリミングホテル	ペットサロン	ペットシッター	ドッグトレーナー	老犬老猫ホーム
病気の治療 不妊去勢手術	一時預かり	シャンプー 毛のカット 爪切り	ペットのお世話	犬のしつけ	終生飼養



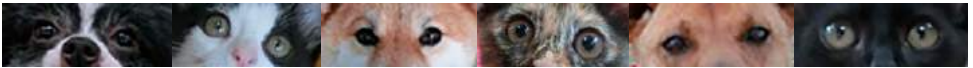
犬や猫を好きな人が、陥りやすい。【多頭飼育崩壊!!】

* 多頭飼育崩壊とは？

犬猫等の動物を2頭以上飼育して、過剰に繁殖(2頭が120頭以上になったことも)して増えてしまい、食事等のお世話が疎かになる、また生活空間が不衛生になったり、経済的困窮などにより飼育の継続が困難になること。

近隣よりの苦情(吠え声・臭い等)が出て、住居を失うこともある。

一般飼い主だけでなく、近年は動物保護団体や個人ボランティアの多頭崩壊がニュースに取り上げられることも増えています。



* 多頭飼育崩壊への「キッカケ」は誰にでも起こる

- ・ウチの犬猫の子供がみたい … 沢山生まれて、貰い手が見つからない
- ・不妊・去勢手術をしていなかった … 知らぬ間に望まない妊娠・出産
- ・捨て犬猫をみつけて、可哀想と保護しているうちに、増えすぎて手に負えなくなった
- ・寂しさから犬猫を飼い、増えすぎてしまった



* 多頭飼育崩壊で困るのはダレ？

初めは誰もが「犬猫が好き」「かわいい」また捨て犬猫をみて「かわいそう」と思い飼育していたはずなのに、自分自身の飼育可能な範囲を超えてしまったために、可愛いはずの犬猫が重荷になってしまい、最終的には犬猫の命を脅かしてしまうことが起こってしまいます。

大好きな犬猫が心安らかに過ごせるように、そして保護者である飼い主さんも幸せに暮らせるように、家族として迎える前にしっかり検討して欲しいのです。





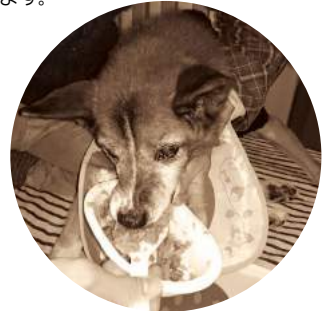
うちのコ ボケちゃったの？

元気いっぱいだった家族同然のペットが、老犬になった時の飼い主さんのお悩みや、心配は多く、どのように対処して良いのか解らずに、保健所に持ち込んだり、棄てたりされるケースも数多く発生しています。

ずっと一緒に生活してきた大切なペットを、最期までしっかりと看取ってあげたいものです。現代は、老犬介護の相談や、日中のお預かり、ショート・ロングステイができる施設や店舗があり、飼い主さんの様々なお悩みや、疲労を軽減する事ができます。

**うちのコはボケて夜中にずっと鳴いてる。
ご近所にご迷惑をかけて困ってる。
自分達も、全然眠れない。**

という話をよく耳にします。



果たして本当にボケてる？ 認知症なの？？

原因を探ると、意外と違っていたりします。

考えられる原因は？

- ① 目が見えなくなったり、身体が不自由な事への不安から。特に夜は、暗くて不安。
- ② お腹が空いている、喉が乾いている。
- ③ 体内時計がずれている。(夜鳴き)
- ④ 排泄のサイン。
- ⑤ 残尿感があり、度々、排尿がしたい。便秘。
- ⑥ 病気で痛いところがある。苦しい。
- ⑦ 寝たきりで寝返りが打てず、血流が悪くなったり、身体がこわばっている。
- ⑧ 便や尿をオムツの中でしていて、気持ちが悪い。オムツかぶれが痛い。

改善案

- ① 話しかけたり、撫でてあげる。就寝前にマッサージをする。
- ② 食事は少量を回数多く与える。柔らかくしたり、流動食にする。
水分量は体重1kgに対して60~80mlは最低限与える。
- ③ 目が見えていなくても朝日を浴びさせ、昼間はなるべく起こしておき、ゆっくりとお散歩に行く。
そして夜は暗くして寝る。
- ④ 排泄の時間や回数をメモしておき、1日の排泄のタイミングをはかり、排泄を促す。
- ⑤ 動物病院や老犬介護の施設等に相談して排便や排尿の促し方を教わる。
- ⑥ 老犬になったら、健康診断は多めに受ける。
- ⑦ 身体を温めたり、マッサージをする。低反発マットを使用して血流を促す。
床ずれ(褥瘡)予防のため2、3時間おきに、寝返りを打たせる。
- ⑧ オムツの中で排泄をしたままにならないよう気をつける。
排泄後は、お尻や陰部まわりを清潔にする。(毛は短くしておく)

2020年コロナ禍

自粛中に動物を飼う人が増えたようです。同時にお困りの飼い主さんも増えました。

「癒し」で飼いました。

叫ぶように吠え続けるわんちゃんを連れてきて、お困り顔で絞り出すようにおっしゃる飼い主さん。多分、いえ、間違いなくわんちゃんもお困りです。

8ヶ月で全然知らない人のもとへ譲渡されてきたのですから。

前の育て方の情報もなし。私はわんちゃんに聞きながら、コツコツ育てなおしをします。

飼い主さんは、会うたびにおっしゃいます。「癒し」で飼いました。

ある日、私はこう答えました。「このコは学びのコです」

飼い主さんの心のどこかに触れたのか、その方は前向きにトレーニングに参加されるようになり、3ヶ月後、笑顔で卒業して行かれました。

「学び」から何かが始まりました。

動物のニーズに



①排泄をうながす

広めの場所を囲い
トイレに適した素材で床を整える

トイレトレーニング

②十分な運動

走る・歩く・はしゃぐ
お散歩

トレーニング：おいで ついて おもちゃ遊び



①～⑥は犬に必要な
充分にお時間をさくと
おひとりです手に
「犬の保育園」などに



③社会性を育てる

家族以外の様々な人に馴らす
温かな動物に馴らす(危険な動物をさける)
安全ないろいろな場所へいく

社会化トレーニング



「学び」とは

必要な「配慮」
ニーズ＝その子の
「好き」に上手に
応えて穏やかにする

育て方を「検討」
人を癒すおだやかな
性格に育てるために、
その動物に何が必要？

動物を「知る」

その動物種の習性
好きなこと・嫌いなこと
必要なことなど



「上手に」応える

⑥ 休む場所や状態を整える

安心できる場所・清潔な床

①～⑤を充分に
体の状態を整える

クレートトレーニング



最低限のお世話です。
落ち着いた犬になります。
負えない時は、
委ねるのも一方法です。

⑤ 健康で清潔に保つ

さわって健康管理
ブラッシング
お手入れ

ハズバンダリートレーニング



④ ごはんとお水

質の良いそのコにあった食べ物やお水の準備
タイミングよくあたえる

社会化トレーニング
その他トレーニングに使う



飼い主さんがペットホテルを選ぶときに考えておくこと

犬や猫が安心するペットホテルとは、飼い主さん不在のなかで過剰なストレスを回避するために飼い主さんの代わりとなって預かりお世話をするところです。

犬や猫たちが過剰なストレスを抱える原因

- ・いつもの飼い主さんがいない
- ・いつもの家ではない
- ・いつものお散歩コースではない
- ・いつもの寝床ではない
- ・いつもの……

この「いつもの」は犬や猫にとってとても大切なことです。



つまり環境の変化に慣れにくいことが過剰なストレスを抱える原因のひとつとなります。



では、飼い主さんがペットホテルへ犬や猫を預ける際に気をつけなければならないことを考えてみましょう。

いつもの飼い主さんがいない代わりにペットホテルスタッフがいます。犬や猫たちは、このペットホテルスタッフに慣れておく必要があります。

いつもの家ではない代わりにホテル内に与えられた場所があります。犬や猫たちは、このホテル内に慣れておく必要があります。

いつものお散歩コースではない代わりにペットホテル周辺がそのコースとなります。犬たちは、このペットホテル周辺のお散歩コースに慣れておく必要があります。

いつもの寝床ではない代わりにペットホテル内に設置された場所が寝床となります。犬や猫たちは、このペットホテル内に置かれる寝床に慣れておく必要があります。

このように、犬や猫をペットホテルに預ける際に飼い主さんたちが考えておかなければならないことがたくさんあります。



ペットホテルが考える動物福祉とは



まず、犬や猫が飼い主さん不在の中でも安心できる心をつくること
そのためには、ペットホテル内の場所に慣れるための時間をつくることです。

次にスタッフに慣れることや周辺のお散歩コースに慣れるための時間をつくることです。
個体差がありますので、一概に何日間あれば慣れるとは言えませんが、慣れるための時間をつくることは犬や猫にとって安心材料となります。

そして、いつでも飼い主さんがいるようにペットホテルのスタッフがいつでも管理ができる環境下にあることです。犬や猫たちはいつもの環境と違うだけで体調に変化をもたらします。食欲が落ちたり、下痢や嘔吐をしたりすることもあります。すぐに動物病院へ連れていくこともないとは言えません。それが夜中であることも考えられます。そんな時にそばに人がいれば、犬や猫たちを預けた飼い主さんは安心します。

こうすることで動物の福祉は守られます。

知らない場所に置かれて、知らない人が近寄ってきて、知らない人と外にでてお散歩する。これらの出来事に慣れない犬や猫にとってはとてもストレスがかかり、体調不良の原因となります。

もし、あなたのワンちゃんやネコちゃんがお家では活発で明るく過ごしているのにもかかわらずペットホテルに迎えに行ったときにスタッフさんから「とてもおとなしくていいこでしたよ」と言われたときは、もしかしたら過剰なストレスがかかっていたのかもしれない。

大切な家族を預けるときは動物福祉を考えているペットホテルを選びましょう。

いつものごはんが食べられるように緊張しない不安にならない環境をつくることができますか？

いつでもたくさんのお水が飲めるようにオアシスではなく食器でお水は用意されていますか？
また夜もお世話ができる状況ですか？

過度なストレスを受けないように場所やスタッフやお散歩ルートなどに慣らす時間をつくっていますか？

空調や換気など、24時間スタッフ管理のもと室内の快適な室温・湿度を保っていますか？

ケガをしたり、ストレスによる下痢・血便など体調不良があったときに最寄りの動物病院へ連れていくことができますか？

また夜中に体調不良をおこしたときに動物救急病院へ連れていくことができますか？

クレートの中にいる時間が長くないですか？自由に動き回れる時間を多くとっていますか？
お散歩は、排泄の為ではありません。個体によって距離や時間などを変えてお散歩ができていますか？

むやみに叱ったり威圧的な態度をとったり、しつけと称した体罰や恐怖を与えてはいませんか？

無理やりではなく個々を尊重したお世話ができますか？

これらのことを考えた犬や猫にやさしいペットホテルがたくさん増えることが
飼い主や犬や猫の安心につながります。



令和2年度動物セミナー “動物と一緒に災害に備える”

日時 令和2年12月2日(水)

参加者 25名

講師 獣医師:船津敏弘先生
家庭犬しつけ方インストラクター:福島みゆき先生



動物と暮らしている方を対象に、災害に備えることの重要性とそのノウハウについて、また過去の災害から学び備えておくべきことについて、セミナーを開催しました。

参加者からは、「ペットの問題は飼い主の問題である」との言葉にその通りだと思った。」「防災の意識が高まった。」「普段から楽しくしつけをしていきたい。」等の感想が述べられました。ペットも家族の一員として、一緒に災害に備えることを家族で話し合う良いきっかけになればと思います。

老犬セミナー ～老犬の飼い方について～

日時 令和2年10月4日(日)

参加者 48名

講師 家庭犬しつけ方インストラクター:土生亜紀子先生



<自由記述(セミナーの感想等) 一部抜粋>

2時間貴重なお時間でした。初めての参加でしたが、参加して良かったです。今、愛犬と過ごせる時間を今以上に大切に過ごしていきたいと思いました。

とても良かったです。ありがとうございました。今後残りの犬と大切に、楽しく過ごせそうです。

我が家の犬も今後どうなるか不安はいっぱいですが、ともに楽しく暮らしたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

この度はほんとに有意義な時間をありがとうございました。いつまでも家族のワンちゃんなので最後まで心を込めてしっかりと見守っていきたいです。私にとって娘同然のワンコです。

我が家の犬に対する見方、飼い方が全く変わりました。大変参考になりました。自分の人生において最後の犬との共生と考えています。心構えの必要を再度認識しました。ありがとうございました。

初めての老犬セミナーに参加させていただきました。参考になることばかりで大変勉強になりました。一緒にいる時間を少しでも増やしていっぱい声かけてあげたいと思います。本当にありがとうございました。

筑紫保健福祉環境事務所

住所 大野城市大字白木原3丁目5-25筑紫総合庁舎内
電話番号 092-513-5599
管轄区域 筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川市

粕屋保健福祉事務所

住所 糟屋郡粕屋町大字戸原東1丁目7-26
電話番号 092-939-1744
管轄区域 古賀市・糟屋郡

糸島保健福祉事務所

住所 糸島市浦志2丁目3-1 糸島総合庁舎内
電話番号 092-322-3268
管轄区域 糸島市

宗像・遠賀保健福祉環境事務所

住所 宗像市東郷1丁目2-1 宗像総合庁舎内
電話番号 0940-47-0344
管轄区域 中間市・宗像市・福津市・遠賀郡

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所

住所 飯塚市新立岩8-1 飯塚総合庁舎内
電話番号 0948-21-4973
管轄区域 直方市・飯塚市・宮若市・嘉麻市・鞍手郡・嘉穂郡

田川保健福祉事務所

住所 田川市大字伊田3292-2 田川総合庁舎内
電話番号 0947-42-9309
管轄区域 田川市・田川郡

北筑後保健福祉環境事務所

住所 朝倉市甘木2014-1 朝倉総合庁舎内
電話番号 0946-22-2741
管轄区域 小郡市・うきは市・朝倉市・朝倉郡・三井郡

南筑後保健福祉環境事務所

住所 柳川市三橋町今古賀8-1 柳川総合庁舎内
電話番号 0944-72-2163
管轄区域 大年田市・柳川市・八女市・筑後市・大川市・みやま市・三瀬郡・八女郡

公益財団法人福岡県動物愛護センター

住所 古賀市小竹131-2
電話番号 092-944-1281
HP <https://www.zaidan-fukuoka-douai.or.jp/>



京築保健福祉環境事務所

住所 行橋市中央1丁目2-1 行橋総合庁舎内
電話番号 0930-23-2245
管轄区域 行橋市・豊前市・京都郡・築上郡

福岡県動物愛護センターでは、県の保健福祉環境事務所に収容された犬猫の新しい飼い主を探す事業の他、犬のしつけ方教室や猫の飼育講座等の動物の愛護及び管理に関する普及啓発事業を行っています。詳しくは、福岡県動物愛護センターのホームページで案内しておりますので、上記URLあるいはQRコードからご覧ください。また、フェイスブックやインスタグラムでも、情報発信しているので、フォローをお願いします。



福岡県動物愛護推進員について

動物愛護管理法に基づいて福岡県知事から委嘱を受けたボランティアです。県内の各地域で、動物の愛護と管理、特に犬や猫の適正飼養や不要な繁殖の防止(不妊去勢処置)などの普及啓発について、様々な活動を展開をしています。福岡県では、動物愛護推進協議会を組織して推進員の活動を支援しています。



福岡県獣医師会 事務局長より

あなたのペットは大丈夫？

昨年7月の県南地方の豪雨の際に避難所にペットと同行避難し、「ペットは屋外か、車に置いておくなら可能」と言われ、トラブルが多く発生しています。これは、「同行避難」と「同伴避難」の違いの理解不足からくるものです。この時、獣医師会でも会員動物病院でペットを数頭預かり保護しました。事前に避難所の受け入れ態勢を調べておくことや緊急時の預け先としての親戚、友人、ペットホテル等の確保も必要です。この1年、コロナ禍によりこれまでの生活が一変しました。家族のコロナ感染により、ペットの預かりについて、多くの相談がありました。今後は、台風や地震の自然災害だけでなく、コロナ禍によるペットの預かり先等、平時から準備していくことが必要です。あなたとあなたのペットのために。



©ckuon



ワンちゃんにやさしい世の中にするための活動

THE YELLOW DOG PROJECT

<https://www.facebook.com/TheYellowDogProject/>



黄色い目印を付けているワンちゃんには、「いろいろな事情があってこの子は今、だれかに近づいてほしくありません。そっとしておいてください」という意味が込められています。

例えば

健康上の理由がある トレーニング中である 社会復帰の訓練中である
他の犬(人)が怖い・強く反応してしまう などなど

黄色の目印を付けているワンちゃんにはむやみに近づかずそっとしてあげてください。それだけで人間社会を安心して生きていくことができます。

こうした犬たちと一緒に過ごす飼い主は、あなたの協力と配慮に感謝をしています。



THE ORANGE DOG PROJECT

<http://positivewind.mods.jp/>



オレンジの目印を付けているワンちゃんには、「いろいろな事情があって、この子に食べ物をおあげるときは飼い主さんへ必ず確認をしてください」という意味が込められています。

例えば

食物アレルギーがある 肥満のコントロールをしている トレーニング中である 他の犬とのトラブルになる病気等のためコントロールをしている 健康上こだわったものをあげている などなど

オレンジの目印を付けているワンちゃんには飼い主さんが見ていないところで食べ物をあげないでください。そうすることで飼い主さんが安心してワンちゃんとの生活を楽しむことができます。

ワンちゃんと仲良くしてくれるあなたは飼い主にとっても、とても大切な存在です。そんなあなたの協力と配慮に私たち飼い主は感謝をしています。



編集後記



この「絆」の編集の最中、突然に緊急入院してしまいました。まさか自分がこんな事になるなんて！ 一番の心配は、高齢の両親と犬猫のごとでしたが、普段から仲良くして貰っている近所さんと犬友達がフォローして下さいました。心から感謝です。日頃からのお付き合いの大切さを実感する出来事でした。皆さん、突然の「もしも」はいつ来るか分かりませんよ。準備は出来ていますか？

北筑後支部 松崎 博美

表紙のワンちゃん・ネコちゃん

福岡県動物愛護センターから譲渡されたコたちです。センターにもこんな可愛いコ達がいまいます。

福岡県動物愛護推進員ニュース「絆」第19号

発行者 福岡県

発行日 2021年3月

編集者 公益社団法人 福岡県獣医師会

住所 福岡市中央区赤坂1丁目4番29号